

地上デジタル放送Q & A

【デジタル放送全般】

問 1－1 アナログ放送と地上デジタル放送は何が違うのですか？

答 1－1 映像や音声を0と1のデジタル信号に置き換えて送信することがデジタル方式です。

デジタル方式に変わることにより、これまでのアナログ方式と比べて、テレビ画面が二重映しや雑音のない映像と音声の受信が可能となります。

また、デジタル化により、高画質・高品質なハイビジョン放送、天気予報やニュースなどの情報を常に入手できるデータ放送、字幕放送などの高齢者や障がいのある方にやさしいサービス、1週間先までの番組情報が見られる電子番組表など今までにない高度で多様な放送サービスが可能となります。

問 1－2 なぜ、地上テレビ放送をデジタル化するのですか？

答 1－2 【多様なサービスの実現】

地上テレビ放送のデジタル化により、今までにない多様なサービスの提供が可能となります。

地上デジタル放送では、ハイビジョンによる高画質・高音質な番組に加え、天気予報やニュースなどの情報を常に入手できるデータ放送、字幕放送などの高齢者や障がいのある方にやさしいサービス、1週間先までの番組情報が見られる電子番組表（EPG）等、私達の暮らしをより便利で豊かにするサービスが提供されています。

【電波の有効利用】

また、デジタル化により電波（周波数）を効率的に利用することができます。電波は有限な資源であり、現在の日本ではこれ以上すき間のないほどに過密に使われています。デジタル化完了後は、アナログ放送時に使用していた周波数が約2/3に効率化されるため、空いた周波数を携帯電話サービスの充実、高度道路交通システム、災害時の移動通信システムなどに利用できることとなり、関連産業への大きな経済波及効果も期待できます。

【海外における地上デジタル放送の展開】

さらに、平成 23 年 1 月現在では、50 以上の国と地域で地上デジタル放送が開始されており、放送メディアをデジタル化することは世界的な流れとなっています。

こうしたことから、地上テレビ放送のデジタル化が進められているところです。

問 1－3 受信機やアンテナを国や自治体が補助してくれることはあるのですか？

答 1－3 地上デジタル放送を御覧いただくための費用は、視聴者の方々御自身において御負担をいただくことが原則です。

ただし、地上デジタル放送が生活に必要な情報を提供していることにかんが

み、政府では、平成 21 年度から、NHKの放送受信料全額免除世帯に対して支援を実施しています（以下、全額免除世帯支援という。）。具体的には、地上デジタル放送を視聴するための簡易なチューナー（以下、簡易なチューナーという。）を無償給付するほか、アンテナの改修等が必要な世帯については、アンテナの無償改修等を実施しています。共同受信施設やケーブルテレビを利用している場合には、その改修経費のうち支援を受ける世帯が負担する額の給付もしています。

また、平成 23 年 1 月 24 日から、世帯全員が市町村民税（特別区民税を含む。）非課税の措置を受けている世帯に対して簡易なチューナーを無償給付する支援を実施しています（以下、非課税世帯支援という。）。

詳しくは、総務省 地デジチューナー支援実施センターまでお問い合わせください。（全額免除世帯支援窓口：0570-033840 非課税世帯支援窓口：0570-023724）

さらに、省エネ効果の高いデジタルテレビについては、エコポイントによる購入支援を行っています（平成 23 年 3 月までに購入された製品が対象）。詳しくは、グリーン家電エコポイント事務局にお問い合わせいただくか、テレビを購入された電器店にてお問い合わせください。

【アナログ停波関連】

問 2-1 平成 23 年にアナログ放送を終了することは、具体的にいつ決まったのですか？

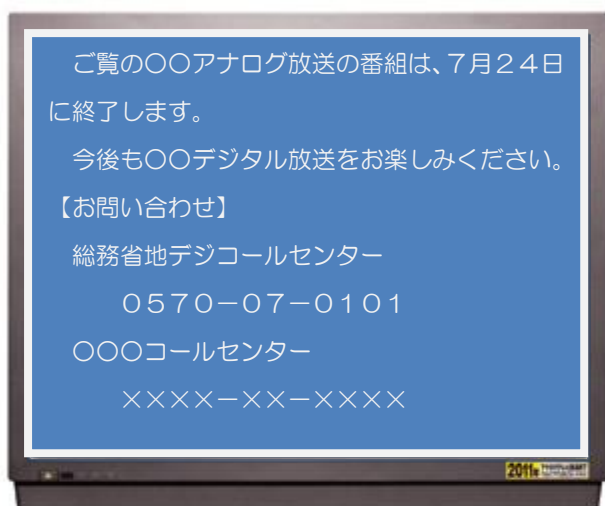
答 2-1 平成 13 年の電波法改正により、アナログ放送による周波数の使用は 10 年以内に停止することになりました。

これを踏まえて作成された放送用周波数使用計画（チャンネルプラン）等で、その使用期限が平成 23 年 7 月 24 日と規定されました。これによりアナログ放送は平成 23 年 7 月 24 日までに終了することになりました。

問 2-2 平成 23 年 7 月 24 日以降は、全国どこでもアナログ放送を視聴できなくなりますか？この日に全国一斉に放送が終了することになるのですか？

答 2-2 平成 23 年 7 月 24 日、アナログ放送が終了し、地上デジタル放送のみの放送になります。アナログ放送は、7 月 1 日から、通常放送の画面上に『アナログ放送終了まであと〇〇日！』などのスーパーを常時表示するなど特別の周知を行い、7 月 24 日正午にブルーバックのお知らせ画面に全面移行し、同日 24 時までに完全停波します。

それまでに地上デジタル放送対応テレビの購入など地上デジタル放送を視聴できる環境へ移行していただくことが必要となります。



7月24日正午から上記の『お知らせ画面』（ブルーバック）になります。



7月25日から上記の画面になります。

【デジタル放送視聴方法】

問3-1 地上デジタル放送を視聴するにはどうしたらいいのですか？

答3-1 地上デジタル放送を視聴するためには、地上デジタル放送対応テレビに取り替えるか、現在ご使用のアナログテレビに地上デジタル放送対応チューナー若しくは地上デジタルチューナー内蔵録画機を取り付けることにより視聴が可能となります。この場合、UHFアンテナが別途必要な場合があります。また、雲南夢ネット（ケーブルテレビ）にご加入の世帯では、現在ご使用のアナログテレビにケーブルテレビ専用のセットトップボックスを接続し、視聴することができます。

問3-2 アナログ放送が終了する平成23年以降は、現在のアナログテレビは使用できませんか？

答3-2 現在ご使用のアナログテレビでも、地上デジタル放送対応チューナー又は、地上デジタルチューナー内蔵録画機を接続することにより、地上デジタル放送を視聴することが可能です。ただし、UHFアンテナが別途必要な場合があります。

雲南夢ネット（ケーブルテレビ）にご加入の世帯では、アナログテレビにケーブルテレビ専用のセットトップボックスを接続し、地上デジタル放送を視聴できます。また、雲南夢ネット（ケーブルテレビ）では、地上デジタル放送をアナログ放送の方式に変換して再送信する『デジアナ変換』を平成27年3月31日まで行いますので、現在ご使用のアナログテレビで視聴できます。

問3-3 今のビデオデッキで地上デジタル放送を録画できますか？

答3-3 基本的には、現在ご使用のビデオデッキに地上デジタル放送対応テレビや地上デジタルチューナーを接続することで録画が可能になります。ただし、ハイビジョン録画できない機種では、録画・再生される画質は標準画質になります。詳しくは、ビデオデッキを購入された電器店やメーカーにお問い合わせください。

問3-4 地上デジタル放送を視聴するための経費を教えてください。

答3-4 地上デジタル放送対応テレビ、地上デジタルチューナー、UHFアンテナなどの販売価格は、メーカー、電器店、機能などによって異なります。

最近では、液晶テレビも小型なもの（20インチ）であれば、3万円代からあり、全体的に当初より価格は下がってきています。チューナーについても5千円を下回るものも発売されています。

詳しくは、それぞれの製品カタログやメーカー、電器店などにおたずねください。

問3-5 地上デジタル放送でも、今のUHFアンテナはそのまま使えますか？
また、アンテナの向きも、そのままでもいいのですか？

答3-5 地上デジタル放送を視聴するためにはUHFアンテナが必要となります。アナログ放送を視聴するために既にUHFアンテナを使用している場合は、一般的にはそのまま地上デジタル放送を視聴することが可能です。

なお、別々の方向にある複数の送信所からの地上デジタル放送を視聴する場合は、それぞれの方向に向けたUHFアンテナが必要です。

ただし、UHFアンテナを使用している場合でも、新たに放送が開始される地上デジタル放送の放送周波数(チャンネル)帯域に対応していないアンテナ、ブースター等の場合には、対応したUHFアンテナ、ブースター等への取り換えが必要になります。

アンテナの向きについては、現在お住まいの地域の地上デジタル放送の送信所が、アナログ放送と同じ方向の場合は、そのままの向きで地上デジタル放送を受信できますが、送信所の方向が違う場合は、アンテナの向きを変えるか、もう一本地上デジタル放送用のUHFアンテナの設置が必要となる可能性が高いです。

問3-6 BSデジタルチューナーや、BS・110度CSデジタルチューナーで、地上デジタル放送を受信できますか？

答3-6 BSデジタルチューナーや、BS・110度CSデジタルチューナーでは、放送方式の違いにより、地上デジタル放送の受信はできません。

問3-7 集合住宅（アパートやマンションなど）でテレビ放送を共同受信していますが、地上デジタル放送が見られますか？

答3-7 現在、UHF放送を受信している設備であれば受信可能な場合もあります。ただし、デジタル放送の帯域を受信できる共同受信用アンテナの設置やブースタの調整または交換等が必要になる場合がありますので、お住まいの住宅の施設の管理会社、オーナー、大家さんにお問い合わせください。

問3-8 室内アンテナ（ロッドアンテナ）でも見られるのですか？

答3-8 電波の強い地域では、地上デジタル放送用室内アンテナや設置が簡易な地デジ専用アンテナでも受信できる場合があります。室内での電波は不安定ですので、TV送信塔の見える窓側に設置することをお奨めします。なお、地デジ専用アンテナは、ベランダなどに設置できます。

問3-9 ケーブルテレビで地上デジタル放送は見られますか？

答3-9 雲南夢ネットでは、地上デジタル放送の再送信を行っており、視聴は可能です。視聴方法など詳しくは、雲南夢ネットまでおたずねください。

問3-10 パソコンでも地上デジタル放送を受信できますか？

答3-10 地上デジタルチューナー搭載パソコンが必要です。また、別売の地上デジタル放送対応チューナーを接続することで、受信可能となる場合があります。別売チューナーの接続可否は、チューナーメーカーのホームページでご確認ください。アナログチューナー搭載パソコンに地上デジタル放送対応チューナーを接続する場合については、各パソコンメーカーのホームページの情報をご確認ください。受信にはUHFアンテナ又はケーブルテレビへの加入が必要です。

問3-11 テレビの音声をラジオで聴いていますが、アナログ放送が終了しても、その

まま聴くことはできますか？

答３－１１ アナログ放送終了後は、そのままでは聴くことはできません。今お使いのラジオで聴いているのは、アナログ放送の音声ですので、アナログ放送終了と同時に聴くことができなくなります。

地上デジタル放送の音声は、対応したラジオ（例えばラジオの受信機能が付いたワンセグ受信機）で受信ができます。

問３－１２ 地上デジタル放送対応のテレビを買ったのですが、テレビが映りません。どうすればよいのですか？

答３－１２ いろいろなケースが想定されます。

まず、電波を受信可能であるにもかかわらずテレビが映らないケースです。これは接続不良やアンテナ等が地上デジタル放送に対応していないことが想定されます。取扱説明書にある設定の仕方をご確認ください。

次に、電波を受信できないケースです。アナログ放送とデジタル放送では電波の特性が異なるため、デジタル放送では電波を受信できなくなることがあります。また、複数の中継局からの電波が混信して受信できないこともあります。

さらに、共聴施設でテレビを視聴する場合には、その施設そのものを地上デジタル放送に対応させるための調整・改修等が必要となります。

総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ）か、テレビを購入された電器店にお問い合わせください。また、ケーブルテレビにご加入の世帯は、雲南夢ネットへお問い合わせください。

【地上デジタル放送のサービス】

問４－１ 地上デジタル放送では、どのようなサービスが行われているのですか？

答４－１ 地上デジタル放送では、ハイビジョンの高画質とＣＤ並みの高音質で番組が楽しめるだけでなく、標準画質による多チャンネル放送、地域密着型サービス、天気予報やニュースなどの情報を常に入手できるデータ放送、双方向機能を活かしたクイズやアンケートなどへの参加、１週間先までの番組情報が見られる電子番組表による番組検索など、さまざまなサービスが行われています。

問４－２ 地上デジタル放送は、有料放送ですか？

答４－２ 民間の地上デジタル放送は、今まで通り無料放送によりサービスを提供します。

また、ＮＨＫの受信料に関しては、現在既に契約されている方は、新たに契

約を行う必要はありません。ケーブルテレビで視聴する場合は、別途利用料が必要となりますので、雲南夢ネットへお問い合わせください。

問4-3 地上デジタル放送でも、番組表（EPG）はあるのですか？

答4-3 地上デジタル放送でも電子番組表（EPG）サービスを行っております。EPGを使った録画予約もできます。

問4-4 5.1 サラウンド放送とは何ですか？

答4-4 5.1 サラウンド放送とは、前方に3個、後方に2個、低域強調用に1個と6個のスピーカを活用することにより、あたかもその場にいるような、臨場感を味わえる放送で、ハイビジョンをより魅力あるものにする音声表現のひとつです。

問4-5 地上アナログ放送で行っていた字幕放送は地上デジタル放送ではどうなりますか？

答4-5 すべてのメーカーの受信機で字幕放送を受信できます。

【島根県のデジタル放送関係】

問5-1 デジタル放送のチャンネル番号（リモコン番号）はどうなりますか？

答5-1 リモコンのチャンネル番号は以下の番号のとおり、自動的に決まってきます。

NHK総合（NHKG）	： 3 c h
NHK教育（NHKE）	： 2 c h
日本海テレビジョン放送（NKT）	： 1 c h
山陰放送（BSS）	： 6 c h
山陰中央テレビジョン放送（TSK）	： 8 c h

また、雲南夢ネットにご加入の世帯では、上記の他に次のチャンネルがあります。

広島ホームテレビ	： 5 c h
雲南夢ネット（自主放送）	： 1 1 c h

問5-2 ケーブルテレビで地上デジタル放送を視聴するための料金について教えてください。

答5-2 ケーブルテレビをご利用になるには、月々の利用料金のほかに、ケーブルテレビに接続するための工事費用等が必要になります。

詳しくは、雲南夢ネットへお問い合わせください。

問5－3 デジアナ変換について教えてください。

答5－3 デジアナ変換は、ケーブルテレビ事業者において、地上デジタル放送をアナログ放送の方式に変換して再送信するサービスのことです。

雲南夢ネットでは、平成27年3月31日までデジアナ変換のサービスを行うこととしています。開始時期、チャンネル番号は、決まり次第、市報、ホームページなどでお知らせします。

問5－4 ケーブルテレビに加入しており、アナログテレビでNHKのBS1、BS2を視聴していましたが、デジタルテレビに買い替えたら視聴できなくなりましたがどうしてですか？

答5－4 デジタルテレビでNHKのBS1、BS2を視聴するには、ご自分でBSアンテナを設置されるか、雲南夢ネットでセットトップボックス（STB）を借りて接続をされれば視聴することができます。

なお、ケーブルテレビにご加入の世帯は、デジアナ変換をしていますので、アナログ放送では、平成27年3月31日までBS1、BS2を視聴できます。詳しくは、雲南夢ネットへお問い合わせください。

【その他】

問6－1 「すべてのテレビ放送」がアナログからデジタルに移行するとのことですが、BS、地上、ケーブルなども含めたことですか？

答6－1 BS、地上、それを再送信しているケーブルなど全てのテレビ放送がデジタル化されます。

問6－2 降雨などの気象に地上デジタル放送は影響されますか？

答6－2 地上デジタル放送では降雨などによる気象の影響はほとんどありません。

問6－3 地上デジタル放送でも、B-CASカードが必要ですか？

答6－3 B-CASカードが必要になります。

B-CASカードは、地上デジタルチューナーや地上デジタルチューナー内蔵のテレビ・録画機器を購入した際に同梱されているICカードです。著作権保護の観点から、地上デジタル放送には番組の不正コピーを防止するための暗号がかけられており、B-CASカードを機器に挿入していないと受信も録画もできません。

問6-4 ハイビジョン番組をハイビジョンのまま録画するにはどうすればよいですか？

答6-4 ハイビジョン画質で録画するには、ハイビジョン録画機能をもつブルーレイディスクレコーダー、DVDレコーダー、ハードディスクレコーダー、D-VHS、地上デジタルチューナー搭載パソコン等で録画する必要があります。ただし、DVDレコーダーとハードディスクレコーダーには、ハイビジョン録画機能があるものとなないものがありますので、詳しくはメーカーにお問い合わせいただくか、電器店でご相談ください。

問6-5 ダビング10について教えてください。

答6-5 地上デジタル放送では高画質な番組が大きな特徴のひとつですが、ダビングした高画質のDVDなどが不正に出回れば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたす結果を招くおそれがあります。こうしたことを防ぐため、地上デジタル放送にはコピー制御がかけられています。

このコピー制御のルールが「ダビング10（ダビングテン）」です。ダビング10では、地上デジタルチューナー内蔵録画機のハードディスクに録画した番組を他の記録メディアに9回ダビングすることができますが、その後は、ムーブ（移動）だけ可能な状態となります。（10回目のダビングをしようとする、ハードディスクに録画された元の番組は消去されます。）

なお、ブルーレイディスクやDVD等の持ち運び可能な記録媒体へ直接記録した場合については、ダビング、ムーブともできません。

問6-6 国やテレビ局の職員を名乗る人物が自宅にやってきて、「地デジ対応のためのアンテナ工事を行うので、代金を前金で支払ってほしい。」と持ちかけられました。どうすればいいのでしょうか？

答6-6 地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。身に覚えのない工事や代金請求には十分ご注意ください。

地デジ対応で行政やテレビ局、その関係機関がお金を請求することは一切ありません。

このような請求を受けた時は、すぐには支払わず、最寄りの総務省総合通信局、お近くの警察署、または消費生活センターへご相談ください。

【ワンセグ】

問7-1 「ワンセグ」とは何ですか？

答7-1 地上デジタル放送のサービスのひとつで、携帯電話受信機などの移動体でも安定して受信ができるように設計されたサービスです。地上デジタル放送の一部を使って送っています。

番組内容は、地上デジタル放送と同じですが、「ワンセグ」独自のデータ放送サービスが利用できます。また、携帯電話の通信機能を使った双方向サービス、通信経由の詳細な情報も利用できます。

問7-2 「ワンセグ」とはどういう意味ですか？

答7-2 日本の地上デジタル放送は、1チャンネル、6MHzの帯域幅を13個のセグメントと呼ばれる箱に分割して放送を行うことができます。

ハイビジョン放送や複数の番組を同時に送出する編成を行う場合は12個の箱を用いて実施していますが、携帯端末に向けたサービスは、このうちの1つの箱（1セグメント）を用いて放送を行うことができます。このことから「ワンセグ」と呼んでいます。

問7-3 「ワンセグ」データ放送の内容を教えてください。

答7-3 「ワンセグ」データ放送では、文字を中心に、ニュース・天気・交通情報など番組から独立した情報を提供するほか、番組に関連した情報の提供も考えられています。

問7-4 「ワンセグ」は携帯電話の通話可能エリアであれば見られますか？

答7-4 「ワンセグ」は地上デジタル放送のサービスの一つであり、携帯電話とは異なる電波を使用していますので、携帯電話の通話エリアと「ワンセグ」の受信可能なエリアは異なります。

また、地上デジタル放送のエリア内であっても、地形や建物などにより電波がさえぎられる場所や電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波が届かない場所では「ワンセグ」が受信できないことがあります。

問7-5 カーナビのテレビがアナログ放送にしか対応していないのですが、どうすれば地上デジタル放送を見られるようになりますか？

答7-5 地上デジタル放送を視聴するには、地上デジタル放送対応のカーナビへの買換えのほか、カーナビ用の地上デジタルチューナー製品をお手持ちのアナログチューナー搭載のカーナビに取り付けていただく方法もあります。

多くのカーナビのメーカーが、このような地上デジタル放送を視聴可能にするためのカーナビ用のチューナー製品を発売しており、カー用品店等で購入、取り付けができますので、販売店等へお問い合わせください。

【問合せ先】

①地上デジタル放送全般に関すること

雲南市政策企画部 情報政策課

電話 0854-40-1015

デジサポ島根

電話 0852-35-5411

地デジコールセンター

電話 0570-07-0101

②ケーブルテレビに関すること

雲南夢ネット 木次局

電話 0854-42-5800

③簡易なチューナーの無償給付等の支援に関すること

総務省 地デジチューナー支援実施センター

全額免除世帯支援に関する問合せ

電話 0570-033840

市町村民税非課税世帯支援に関する問合せ

電話 0570-023724

NHK ふれあいセンター

放送受信契約や免除に関する問合せ

電話 0570-000588

放送受信契約に関する問合せ

電話 0570-077077